

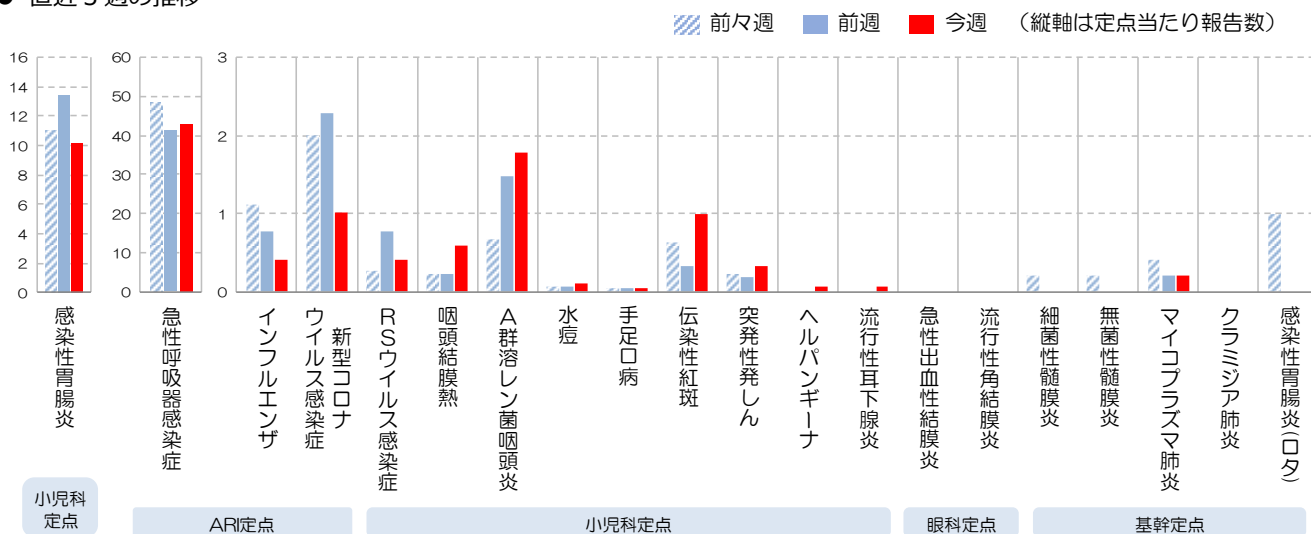
今週の主な動向

- 感染性胃腸炎の患者が可茂地域を中心とした各圏域で報告されています。
- 引き続き、百日咳の患者が多数報告されています。
- 伝染性紅斑をはじめ、その他の感染症にも流行の兆しがみられるため、飛沫感染や手指を介した接触感染などに注意が必要です。

定点把握対象疾患

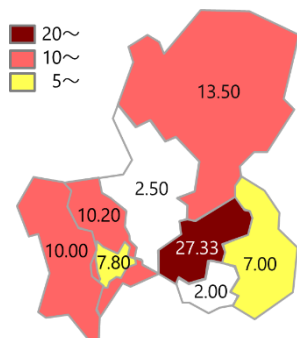
<小児科定点：27 か所、ARI 定点：45 か所、眼科定点：11 か所、基定点：5 か所>

● 直近 3 週の推移

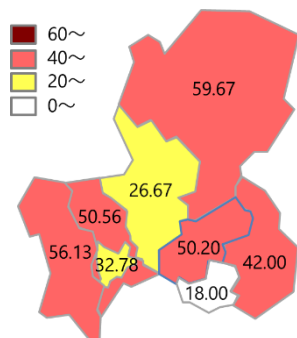


● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

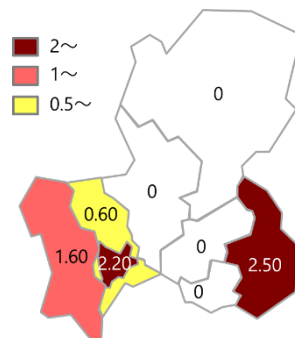
<感染性胃腸炎>



<急性呼吸器感染症 (ARI) >



<伝染性紅斑>



全数把握対象疾患

● 新規報告分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 1 例
- 3 類感染症：なし
- 4 類感染症：日本紅斑熱 1 例、レジオネラ症 2 例

- 5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 例、侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、梅毒 8 例、百日咳 29 例

【内訳】

可茂：8 例、岐阜：6 例、西濃：5 例、岐阜市：4 例、関及び東濃：各 2 例、恵那及び飛騨：各 1 例